

[環境科学科]

自然と共生した持続可能な社会の形性に 貢献するための知識や方法を学ぶ

- 環境の評価や保全に関する知識と技能を得たい
- 自然生態系と人間社会の関わりを理解して、持続可能な環境保全の方法について学びたい
- 環境の管理や技術開発の分野で活躍したい

得られる知識・スキル

- 環境問題の背景と概要の理解
- 環境要素の理解
- 環境評価の方法
- 環境管理の方法
- 環境に関わる課題解決法

活躍できるフィールド

環境コンサルタント業（設計・施行・管理）、
各種企業環境部門、情報産業、公務員、
環境 NPO

その他の進路

大学院進学、留学

【履修モデル】

| 1 年次 | | 2 年次 | | 3 年次 | | 4 年次 | |
|---|---|---|--|--|---|---|----------|
| 1, 2Q/前期 | 3, 4Q/後期 | 1, 2Q/前期 | 3, 4Q/後期 | 1, 2Q/前期 | 3, 4Q/後期 | 1, 2Q/前期 | 3, 4Q/後期 |
| <ul style="list-style-type: none"> ○「環境と人間」① ○「人間と文化」① ○「展開科目群」① ○心身ウェルネス I ① ◎消費者市民社会を生きる① ◎英語 A② ○実用英語 1 ② ◎選択外国語初級 I ② ◎データサイエンス入門② ◎創発 PBL 入門① ◎創発 PBL2① ◎共生科学入門② ◎生物資源実習(集中) ① ◎生物学概論② ◎社会科学入門② ◎基礎数学② ◎基礎数学演習② ◎基礎環境化学② ◎環境科学基礎① I ② | <ul style="list-style-type: none"> ○「産業と社会」① ○「平等と公正」① ○「展開科目群」① ○心身ウェルネス II ① ◎ライフデザイン① 英語 B② ◎選択外国語初級 II ② 総合英語② ◎創発 PBL3① ◎創発 PBL4① ◎環境科学概論② ◎生命研究倫理学① ◎食物科学入門② ◎基礎解析学② ◎基礎有機化学② ◎地球科学② ◎環境科学基礎② II ② ◎基礎微生物学② ◎生態学② ◎生物分析化学② ◎経営学概論② | <ul style="list-style-type: none"> ○「環境と人間」① ○「人間と文化」① ◎生物資源論② ◎基礎統計学② ◎基礎統計学演習② ◎基礎物理学② ◎環境情報学及び演習② ◎環境科学基礎実験② ◎気象学② ◎水循環学② ◎森林環境学① ◎分子生物学 I ② ◎森林生態学実習① ◎食品成分分析学② ◎地域課題と技術イノベーション① | <ul style="list-style-type: none"> ○「産業と社会」① ○「平等と公正」① ◎自然科学と環境② ◎化学物質リスク学① ◎データサイエンス及び演習② ◎大気環境科学② ◎水圏科学② ◎農作物生産学② ◎土壌学実習① ◎植物環境学② ◎分子生物学 II ② ◎環境毒性科学② ◎エネルギーマネジメント② ◎環境政治論② ◎地域計画学② ◎工学科特別講義② | <ul style="list-style-type: none"> ◎大気科学実習① ◎河川実習① ◎生物多様性科学① ◎自然保護学① ◎環境生物学実習① ◎発酵工業学② ◎農地環境化学① ◎行政学② ◎インターシップ I ① ◎インターシップ II ① ◎キャリアデザイン実践(集中)② | <ul style="list-style-type: none"> ◎環境科学卒業論文⑥ ◎環境科学演習 II ② ◎環境科学演習 I ② ◎環境科学特別講義② | <ul style="list-style-type: none"> (環境科学卒業論文) ◎環境科学演習 III ② | |
| 30 単位 | 34 単位 | 24 単位 | 28 単位 | 14 単位 | 9 単位 | 8 単位 | 2 単位 |

桃：全学共通教育科目 赤：専門基礎科目（学部共通科目） 青：専門基礎科目（理系共通科目） 黒：専門発展科目 紫：専門特別科目 ◎は必修 ○は選択必修

※学術科目群については、各テーマから 1 単位以上、全体として 8 単位以上を自由に選択して修得すること。

【卒業必要単位数】 1 2 4 単位以上

〔専門科目〕

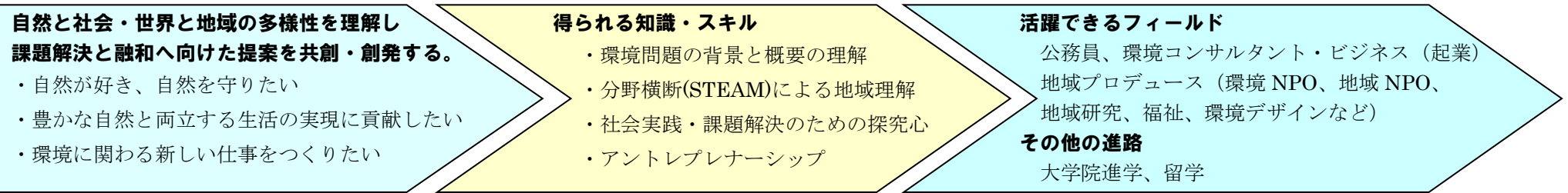
専門基礎科目部門：2 1 単位以上 専門発展科目部門：1 5 単位以上 専門特別科目部門：1 4 単位以上 合計：9 2 単位以上修得

〔全学共通教育科目〕

ライフスキル科目群：4 単位以上 外国語科目群：1 2 単位以上 情報・数理科目群：2 単位以上 学術科目群：8 単位以上 創発 PBL 科目群：4 単位以上
展開科目群：2 単位以上 合計：3 2 単位以上修得

※こちらは令和 8 年度最新の履修モデルです。それ以前の年度の履修モデルについては、学科にお問い合わせください。

[環境科学科] (SPARC: 環境科学の社会実践プログラム)



【履修モデル】

| 1 年次 | | 2 年次 | | 3 年次 | | 4 年次 | |
|---|--|--|---|---|--|-----------------------------|----------|
| 1, 2Q/前期 | 3, 4Q/後期 | 1, 2Q/前期 | 3, 4Q/後期 | 1, 2Q/前期 | 3, 4Q/後期 | 1, 2Q/前期 | 3, 4Q/後期 |
| ガイ仮説と地球システム科学① AI・デジタル社会の歩み方①① 暮らしの中の美と形① グローバルヘルス入門基礎編① 山梨の自然と文化① ◎心身ウェルネス I ① ◎消費者市民社会を生きる① ◎英語 A② ◎実用英語 1 ② ◎選択外国語初級 I ② ◎データサイエンス入門② ◎創発 PBL 入門① ◎創発 PBL2① ◎共生科学入門② ◎生物資源実習① ◎生物学概論② ◎社会科学入門② ◎基礎数学② ◎基礎数学演習② ◎基礎環境化学② ◎環境科学基礎ⅡⅠ② | フューチャーサーチ② AI・デジタル社会の歩み方②① こども文化論① 歴史学からみた地域社会① 多文化共生地域課題 1 ① グローバルビジネスキル① ◎心身ウェルネス II ① ◎ライフデザイン① 英語 B② ◎選択外国語初級 II ② 総合英語② ◎創発 PBL3① ◎創発 PBL4① ◎環境科学概論② 生命研究倫理学① 食物科学入門② ◎基礎解析学② 基礎有機化学② ◎環境科学基礎ⅡⅡ② ◎地球科学② 基礎微生物学② 生態学② 生物分析化学② 経営学概論② ★環境科学地域探求 I ② | 地域リーダー養成特別演習 1① 生物資源論② ◎基礎統計学② ◎基礎統計学演習② ◎基礎物理学② ◎環境情報学及び演習② ◎環境科学基礎実験② 気象学② 水循環学② 森林環境学① 分子生物学 I ② 森林生態学実習① 食品成分分析学② ★環境科学地域探求 II ② 地域課題と技術イノベーション① | 富士山学① ネイチャーガイド演習 1① ◎自然科学と環境② ◎化学物質リスク学① データサイエンス及び演習② 大気環境科学② 水圏科学② 農作物生産学② 土壌学実習① 植物環境学② 分子生物学 II ② 環境毒性科学② エネルギーマネジメント② 環境政治論② 地域計画学② 工学科特別講義② ★環境科学地域探求 III ② | 大気科学実習① 河川実習① 生物多様性科学① 自然保護学① 環境生物学実習① 発酵工業学② 農地環境化学① 行政学② インターンシップ I ① インターンシップ II ① ★環境科学地域 PBL 演習 I ② ★環境科学地域 PBL 演習 II ② | まちづくりの思想と技術② ◎環境科学卒業論文⑥ ◎環境科学演習 II ② ◎環境科学卒業論文⑥ ◎環境科学演習 II ② ◎環境科学演習 I ② ◎環境科学特別講義 ② ★環境科学地域 PBL 演習 III ② | (環境科学卒業論文) ◎環境科学演習 III ② | |
| 32 単位 | 40 単位 | 26 単位 | 30 単位 | 16 単位 | 13 単位 | 8 単位 | 2 単位 |

桃: 全学共通教育科目 赤: 専門基礎科目 (学部共通科目) 青: 専門基礎科目 (理系共通科目) 黒: 専門発展科目 紫: 専門特別科目

◎は必修 ○は選択必修 ★は環境の社会実践プログラム科目

※学術科目群については、各テーマから 1 単位以上、全体として 8 単位以上を自由に選択して修得すること。

【卒業必要単位数】 1 2 4 単位以上

〔専門科目〕

専門基礎科目部門: 2 1 単位以上 専門発展科目部門: 1 5 単位以上 専門特別科目部門: 1 4 単位以上 合計: 9 2 単位以上修得

〔全学共通教育科目〕

ライフスキル科目群: 4 単位以上 外国語科目群: 1 2 単位以上 情報・数理科目群: 2 単位以上 学術科目群: 8 単位以上 創発 PBL 科目群: 4 単位以上
展開科目群: 2 単位以上 合計: 3 2 単位以上修得

※こちらは令和 8 年度最新の履修モデルです。それ以前の年度の履修モデルについては、学科にお問い合わせください。